

報道発表

令和6年10月18日
名古屋税関
豊橋税関支署



令和6年9月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は2,701億円（対前年同月比22.9%の減少、比率ベース：2カ月連続の減少）、輸入総額は810億円（同26.2%の増加、同9カ月ぶりの増加）であった。差引額は1,891億円（同33.9%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「石油製品」などが増加したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが減少した。輸入は「原動機」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加した。

地域別では、輸出は「北米」、「中南米」が減少、「中東欧・ロシア等」は増加。輸入は「北米」、「アジア」が増加、「アフリカ」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸出超過）	伸率		
三河港	2,701億円	▲22.9%	810億円	+26.2%	1,891億円	▲33.9%		
	2カ月連続の減少		9カ月ぶりの増加					

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 石油製品	10億円	+39.9%	輸入	増加品目	(1) 自動車	682億円	+32.9%
		(2) プラスチック	5億円	+70.8%			(2) 鉄鋼	57億円	+39.1%
		(3) 有機化合物	1億円	+102.5%			(3) 重電機器	16億円	+217.9%
	減少品目	(1) 自動車	2,629億円	▲22.6%		減少品目	(1) 原動機	9百万円	▲99.5%
		(2) 鉄鋼	11億円	▲75.4%			(2) とうもろこし	—	全減
		(3) 自動車の部分品	2億円	▲43.2%			(3) 金属加工機械	23百万円	▲94.1%
	地域別動向	北米、中南米が減少、中東欧・ロシア等は増加						北米、アジアが増加、アフリカは減少	

（参考）ドルレートは、144.27円（前年同月比1.5%、2.17円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。